

青空の下、いえしまで秋を感じる

いえしま体感教室2014実施される

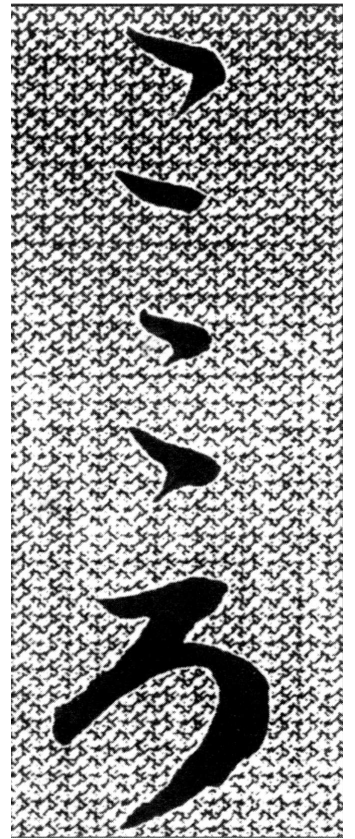


9月13日(土)～15日(月)参加者スタッフ合わせて26名で、兵庫県立いえしま自然体感センターにおいて体感教室を実施しました。

初日、素晴らしい快晴の中、姫路港に集合し、チャーター便で一路、坊勢島へ。いえしま自然体感センター職員の一宮さんに島を案内してもらい、地図を片手に汗をかきながら迷路のような坂だらけの島を散策。島の生活、自然を体感し自炊の食材を調達した後、再びチャーター便で体験センターへ移動。夕食後は、巨大スクリーンの間人間影絵、スタッフの出し物“かいじゅうたちのいるところ”、そして全員参加のジェスチャーゲームで大盛り上がりでした。

2日目も雲一つない晴天の中での海洋プログラム。初めての人、何十年ぶりの人や何度も乗ったことのある人も皆、カヌー&カヤックに挑戦。そして全員海で乗った状態で記念撮影ができました。夕食は自炊。ピーフカレーと坊勢島で購入した海の幸一杯のシーフードカレーなど。

最終日は朝食づくりから始まりました。海鮮中華粥やかますの一夜干し、サラダなど。自炊のプログラムは全員で魚をさばき手がイカの墨で真っ黒になりながら下ごしらえした食事は最高に美味しかったです。最後は



発行所
兵庫県青年洋上大学同窓会
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4-16-3
兵庫県民会館7階
TEL&FAX:078-891-7419
URL :http://hyogo-yodai.net/
E-MAIL :info@hyogo-yodai.net
発行人：大家 重明

新春のつどい2015

～ひょうご 四季めぐり～

恒例の新春のつどいを開催します。年に一度、世代・地域を超えた交流を深めましょう。ご家族・ご友人をお誘いの上、ぜひご参加ください。スタッフ一同お待ちしております。

- 日 時：平成27年1月25日(日) 13時半～16時(13時～受付開始)
- 会 場：兵庫県民会館11階パルテホール
- 会 費：2,000円
(事前申込1,500円 1月14日迄)
中高校生1,000円、小学生以下無料
- 内 容：洋大展・大抽選会ほか



布袋にそれぞれの思いを描き、世界に1つだけの作品を作りました。

3日間、天候に恵まれ、人と力を合わせ、自然を体感した、いえしま体感教室。すべての事に感謝、そしてありがとう。また、

いえしまへ自然に触れに人に出会いに行きます。

橋本恵(兵18東播磨)

私はいえしま体感教室にスタッフとして参加させていただきました。去年に続き2回目の参加と



なりましたので、去年の至らぬ点を直せるようにと頑張ったつもりです。

一番印象に残ったのは2日目の夜のプログラムで「かいじゅうたちのいるところ」を影絵で表したことです。少し羞恥心がありましたが、参加者の人たちの楽しそうな笑い声聞いてきてとても嬉しかったですし、充実感が湧いてきました。

今年は参加者が去年より少なかったため、スタッフと参加者の距離が縮まった様に思いました。

春名飛鳥(神戸)

私は洋大に参加する迄の約十数年間、全然人との交流がありませんでした。洋大に参加し、たくさんの人と出会い、触れ合う事で人は人の輪の中で改めて真の成長をするものだと思えました。

自分自身の欠点克服・向上の為、『参加する事に意義がある』を信念に時間が許す限り事後活動に参加して来ました。

あの乗船からはや5年が経ち、昨年は青少年の表彰に選ばれましたが、まだまだ若輩者で、知識・経験・スキルが乏しく、色々な方にお手伝い頂き、お世話になりました。

縁の持つ素晴らしさを日々実感している所です。

近頃、仕事の立場上、なかなか時間に融通がきかない事が増えてきましたが、これからも初心を忘れず、意志と信念を持って、事後活動に活かせるよう頑張っていく所存ですので、皆さん宜しくお願いします。

土井貴司(兵32淡路)

※次回は中村秋子さん(兵29阪神)です。

えにし 縁

インスタントラーメン発明物語 大人の社会見学 開催 阪

阪神地区で好例となっている「大人の社会見学事業」。今回は私たちの生活ですっかり身近になったインスタントラーメンについて、大阪府池田市にある日清食品のインスタントラーメン発明記念館を見学しました。

7月27日(日)、集まったのは古い回生から新しい回生まで、またその友人も含めた19名。阪急池田駅までワイワイ楽しく移動し、記念館では、発明者・安藤百福氏の像

の前で記念撮影。館内に入ると夏休みの日曜ということもあり大行列。展示を見る事はできたのですが、楽しみにしていた手作りカップラーメン体験には1時間半ほど待つとか。でも、ここで負けてはもったいない。並んで、カップラーメン作り挑戦。カップに絵をかって色々な具や、味を選んでオリジナルカップラーメンの完成です。

昼食は中華と和風ラー



メンのお店、2チームに分かれて、やっぱり麺類を頂きます。午後は落語ミュージアムなどレトロな街並みの残る池田市の旧市街や池田城跡を散策



「官兵衛と村重 ゆかりの地伊丹を巡る 阪神」

10月5日(日)に大河ドラマで注目されている「黒田官兵衛」の幽閉の舞台となった伊丹の町歩きを行いました。

案内は郷土史研究家の

森本啓一さん。参加者は19名。JR伊丹駅に集合後、黒田村重の位牌が祀られている荒村寺を参拝。その後、土塁を見学しながら有岡城跡へ。ここでは「官兵衛の幽玄場所はどこかな？」と想像しながら歩きました。有岡城跡散策の後は、駄六川、辻の碑、伝和泉式部の墓、伊丹緑道、猪名野神社等を講師の解説や出題クイズを楽しみながら歩き、猪名野神社では「ふ

とん太鼓」や「こども相撲」も見学できました。「旬菜美食にん・にん」というお店での昼食では、お腹いっぱいになり大満足！

午後は国指定重要文化財の旧岡田家酒蔵(築340年)を見学、ここでは多くの質問も飛び交いました。最後は長寿蔵でお酒の試飲やお土産タイムを楽しみ、振り返ってみれば、我が街、伊丹、も歴史深い町だなあと改めて思いました。

安井幸子(兵29阪神)

神戸で季節を感じる

10月19日(日) 神戸市北区大沢町の爽やかな秋空の下、総勢39名の同窓会員ファミリーと公募申込のファミリー、スタッフが集い、黒豆収穫と火おこし体験の「さとやま体感教室」が開催されました。



収穫した豆は早速、新米での豆ごはんや枝豆になり、秋野菜たつぷりのBBQや焼き芋など、みんなで美味しいアウトドアランチを楽しみました。87歳と2歳のバラエティ豊かなメンバーが、自然豊かなさとやまで共

の活動に参加していきたくと思っています。感動の半日を有難うございました。

後藤邦江(兵5阪神)



「さとやま体感教室」は今年度からはじまった事業で、何かと初めての試みとなりますが、スタッフが知恵を出し合い協力して企画しています。台風で8月の第1回の体感教室が中止になったこととあり、参加者の笑顔に今回無事開催できたことがとてもうれしく感じられました。

三浦久美(近14神戸)

久しぶりの同窓会的事

業への参加でした。念願の家族5人で同窓会活動に参加できてとても嬉しかったです。子供達の普段と違う表情を見ることができました。子供達は、蛙を見つめたり、土手を登ったり、初めて会う友達と楽しく過ごしていました。普段あまり見ることのない真剣な顔を見ることができました。

家族それぞれの感想は、「枝豆は力いっぱい引っぱったらすぐ抜けたから楽しかったし、もつと抜きたかった。」「BBQや枝豆ご飯がおいしかった。」「ゲームが楽しかった。」といろいろでした。

輪の中に入りたくそうな様子だった多感な年頃の長女もあればあれで人間観察をしたり、虫を見つけて楽しんだり、周りの人たちから話をしてもらったことが嬉しかったようで、帰りの車中は楽しかったと弾丸トークでした。

次回があれば、家族で協力して最後まで火おこしにチャレンジしたいと思います。また家族で参加したいと思えます。ありがとうございました。

犬塚由記(近18東播磨)

リレー・フォー・ライフ・ジャパンの活動に参加

6月の神戸に続き、9月に芦屋、横浜で

9月はRFLの季節？ 雨にも負けず RFL芦屋

阪神・神戸

9月6日(土)、7日(日)リレー・フォー・ライフ(RFL)・ジャパン2014芦屋が実施されました。RFLとはガン征圧と患者さん、家族の方への支援を目的に募金を集めるためにラン



又はウォークで一晩会場を歩き、その距離で募金額を決める事業です。同窓会としては事業運営のお手伝いとして3年目の参加となります。前回までは飲食ブースを中心に運営してきました

が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

今回の子ども遊びブースはかつて実施していた家族ふれあいラリーを思い出すような、射的コーナーや輪投げコーナー、会場全体を使ったクイズなど同窓会らしい内容となりました。小さな子供も小学生ぐらいの子供も関心を持って取り組んでくれたのは良かったと思います。

また、スペシャルゲストの兵庫6回の佐田賢一郎さん率いるバンドには会場メインステージで演奏いただきました。2年後、横浜でもRFLの森がで

芦屋の種をリレー

RFLの木、横浜都筑に咲く

9月20日(土) 21日(日)の両日、リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014横浜都筑が、横浜市都筑区のセンター北駅前広場公園で開催され、「関東支部？」から6名が参加しました。

「兵庫県に居なくても洋大の事後活動はできるよ」と羽賀京子元会長

担当した役割は、設営・片付け、司会進行、「RFLの木」運営、駐車場係、受付など、みんな目まぐるしく活動しました。想像以上に大変だったのが当日パンフレット

が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

今回の子ども遊びブースはかつて実施していた家族ふれあいラリーを思い出すような、射的コーナーや輪投げコーナー、会場全体を使ったクイズなど同窓会らしい内容となりました。小さな子供も小学生ぐらいの子供も関心を持って取り組んでくれたのは良かったと思います。

また、スペシャルゲストの兵庫6回の佐田賢一郎さん率いるバンドには会場メインステージで演奏いただきました。2年後、横浜でもRFLの森がで



中村秋子(兵29阪神)

その種が飛んで横浜に根付いた、というストーリー。が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま



松井豊仁(塾2東播磨)

その種が飛んで横浜に根付いた、というストーリー。が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

その種が飛んで横浜に根付いた、というストーリー。が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

その種が飛んで横浜に根付いた、というストーリー。が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

その種が飛んで横浜に根付いた、というストーリー。が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

その種が飛んで横浜に根付いた、というストーリー。が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

その種が飛んで横浜に根付いた、というストーリー。が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

その種が飛んで横浜に根付いた、というストーリー。が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

その種が飛んで横浜に根付いた、というストーリー。が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

その種が飛んで横浜に根付いた、というストーリー。が、天候に左右される要素が大きいため、今回は子ども遊びブースの出店をさせて頂いた、売上を募金させて頂いたま

ボードカフェで有脳の体操

本部で毎月第三火曜開催中

Board Cafe その後をお伝えします。その後をプレしたゲームを紹介すると、「アクワイア」です。このゲームはアメリカ発のゲームで「モノポリ」と並ぶ古典的名作です。プレイヤーはホテルチェーンを作り、その株を売買、ホテルチェーンの合併などで、お金持ちになることを目指します。

もう一つは「エルフェンランド」。1998年のドイツ年間ゲーム大賞を受賞した作品です。このゲームでは、プレイヤーはエルフとなつて、ボード上の空想の国エルフェンランドを旅します。エルフェンランドには各地にエルフの街や村があり、道でつながっているのですが、道は森や草原、砂漠、川に湖、険しい山などいろいろな地形を通り過ぎていきます。

ゲームの目的は20ある町や村を色々な乗り物を使って、できるだけ回る帆走する車、トロールが

引く力車、ドラゴンやユニコーン、雲なんてのもあり、ファンタジーの雰囲気が出ています。乗り物によって通れる地形が決まっていたり、通れるけど余分な費用がかかったりするなど、特徴がよく出ています。

このゲームは兵庫県を舞台にして名所・旧跡を巡る、なんて設定で作ることができるともありません。

今後の予定ですが、アメリカを舞台に鉄道網を完成させる「チケッット・トゥ・ライド」、船に乗って新世界を発見する「ニューエントデッカー」を考えています。毎月第三火曜日に同窓会室でお待ちしております。

松井豊仁(塾2東播磨)

イベント情報

☆ふるさと創生事業

「冬の丹波を巡る」

▼日時：2月1日(日)

▼場所：丹波篠山周辺

▼内容：冬の丹波を味わいつくそう。史跡めぐりと冬の味。

☆ひょうご青少年活動フェスティバル

▼日時：2月8日(日)

▼場所：デュオこうベデュオドーム(JR神戸駅)

南地下街)

▼内容：兵庫県青少年団体連絡協議会で企画中。

同窓会は、ボードゲームを中心にして団体紹介をいたします。

☆牡蠣ツアー in 淡路

▼日時：2月15日(日)

▼場所：淡路地区

▼内容：冬の淡路で牡蠣を味わいながら交流します。

☆季節を感じる さとやま体感教室

▼日時：3月29日(日)

▼場所：上大沢ふれあい会館周辺

▼内容：いちご狩り&ジヤムづくり。春の野外料理はパンづくりから。

※各事業の詳細は、実施1カ月前にホームページにアップいたします。URLは下記。



復興最前線

桂木聡子 (ポーポキ・ピース・プロジェクト)

私が震災直後から主に支援に入っている岩手県大槌町は、人口約1万3千人の小さな町です。震災での宅地浸水率は52%、商業地浸水率は98%に達し、震災前と比べて、人口は、18%減少しました。

震災直後は医療関係での支援活動、そして現在は長い布に絵を描くことを通して住民の方や子ども達と震災の体験や復興について話をし、内面の整理やコ

ミユニティ形成につながる「ポーポキ友情物語」プロジェクト等を行っています。大槌町に来る度に訪れる、海に面した小高い山の上にある避難所にもなっていた城山公園。秋には遡上する鮭で銀色になる大槌川と小槌川。ひよっこりひよたん島の浮かぶ波穏やかな湾。「夏は涼しく冬は明るく暖かかったので長く住み続けたい町でした。」と話

される方が居ました。活動を通して色々な方と話をすることができました。震災前、もう年だから、そろそろ家業の医院をたたもうかと考えていた先生は「みんなが困っているときに何かせんといかんと思ってた。」と震災後半年も経たないうちにピンクの内科・小児科病院を建てました。またある方は、「震災後一年ぐらいいは、家の跡地の草取りに行った既に3年。後4年でど

う変わるのだろうか。神戸の町のコンセプトは何だったんだろう。20年経って初めてそんなことを考えました。この9月にも、城山公園に行きました。眼下の穏やかで美しい大槌湾には、大漁旗で飾られた何艘もの船。今日は仮祭だ。今は仮設でバラバラになっている人たちが、自分たちの地区の山車を牽いでそれぞれの舞を披露します。神聖な奉納は、神妙に、そして各地区の特徴のある歌に合わせて勇猛、軽妙、真剣に。未だよちよち歩



あなたの洋大の歴史を同窓会でアーカイブします

同窓会で8、フィルムやビデオ・写真、公式の制服、公式しおり等です。お送り頂いた品物は、電子データを含め、DVDと共にご返却致します。ホームページ等で掲示してもよいものはその旨お知らせ下さい。使用させて頂くことがありません。返却不要の場合はお送り頂く際にその旨お知らせ下さい。問合せ：本部事務局まで。

<http://hyogo-yodai.net/>

同窓会のホームページでは、事業の案内・報告など最新の情報を随時更新しています。ぜひ一度、上記URLへアクセスし、ホームページをのぞいてみてください。また、ホームページへ掲載して欲しい情報も募集中です。info@hyogo-yodai.netまでご連絡ください。

編集後記

9月、念願のイランを旅する事が出来た。ペルシャ帝国の首都ペルセポリス、かつて「世界の半分がそこにあった」と謳われたエスファハーン。期待に胸はふくらんだ。

しかし、シリア内戦、イスラエルとパレスチナの紛争、イスラム国と物騒なニュースが飛び交う中、迷った拳句、期待半分、心配半分でもあった。成田からドーハ経由で17時間、着いてみれば、非常に友好的な人々がいた。アイスを奢ってくれた女子大生とおぼしき集団。一緒に写真に写ってくれという美人？姉妹。一瞬、もて期が来たのかと勘違いしたが、ビデオに向かって何か日本語を話せと言う二人連れに会った辺りで理解した。日本人が珍しいのだ。動物園のパンダか、俺は・・・

数々の遺跡や宮殿を訪れる事が出来、充実した旅であったが、唯一残念な事があった。イスラムの戒律が厳しく、どこにもお酒が売っていないかつた事である。帰りの飛行機での冷えたビールは実に美味しかった。山下剛史(近11神戸)